

令和2年度 事業報告書（モデル的事业）

団体名：清見町まちづくり協議会

1. モデル的事业名	地域防災対応促進事業		
2. 事業名	清見地区防災対応促進事業		
3. 事業期間	H30～R2（3年）	4. 事業進捗率	100%
4. 目的	<p>近年、立て続けに甚大な災害に見舞われ、橋の流失、床上浸水、田畑への流入、集落の孤立、避難生活などが発生している。</p> <p>地域の懇談会や市長と語る会などでも、防災環境の整備、住民の防災意識向上、防災の取り組みに向けた体制整備など、地域事情を考慮した防災の取り組みが課題となっているため、防災環境の整備と地域住民の防災意識向上を図る。</p>		
5. 事業実績	<p>【1年目・平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清見地区防災対応促進委員会の発足 ・防災対応促進委員会役員会及び委員会の開催 ・地域住民を対象に防災アンケート調査の実施 ・防災講演会の開催 <p>【2年目・平成31年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災対応促進委員会役員会及び委員会の開催 ・防災機器（無線機等）の配備、全町内会対象説明会実施 ・防災講演会等の開催 ・各地域において防災訓練の実施 ・先進地視察研修実施 <p>【3年目・令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災機器（無線機）の配備及び取扱い説明会の実施 ・自主防災組織の見直し ・各自主防災組織において、実際の災害を想定した防災訓練の実施 ・防災講演会の開催 （一般、女性部、乳幼児を持つ親を対象として3回開催） ・地域の実状に即した、清見地区防災計画の策定（全戸に配布） 		
6. 事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域において、実際の災害を想定した自主防災訓練の実施や防災講演会等の開催を通じて、地域住民の防災意識の向上に繋がった。 ・各地域に防災機器を配備すると共に、地域の実状に即した清見地区防災計画を策定し、有事の際に迅速・的確な対応ができる防災体制が図られた。 		
7. 今後の見通し・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的に防災訓練等を実施するとともに、地域の事情を考慮した清見地区防災計画に基づき、各自主防災組織の体制強化と更なる地域住民の防災意識の向上を図ることが必要である。 		

事業実施内容

月 日	項 目	事業内容 (対象・方法等)	摘 要
6月12日	第1回防災対応委員会	2年度事業スケジュール及び防災機器の配備並びに清見地区防災計画の策定について検討	参加者：28名
6月23日	防災機器引渡し及び操作説明会	7地区の自主防災組織に防災機器の引渡し及び操作説明（無線機）	参加者：10名
7月2日	防災の備えを学ぶ会	乳幼児を持つ親を対象に、実際に被災された方から、防災の備えなどについて学んだ 講師：NPO法人すえひろ 五十嵐 浩子 氏	参加者：6組
10月21日	女性のための防災力アップ講座	女性の目線で、防災に取り組むための講座を開催 講師：NPO法人すえひろ 五十嵐 浩子 氏	参加者：33名
11月5日	防災講演会（一般対象）	「災害別の避難方法と避難生活・避難所の運営」について講演 講師：岐阜大学地域減災研究センター 特任准教授 村岡 治道 氏	参加者：44名
4月～11月	防災訓練	各自主防災組織において、実際の災害を想定した防災訓練の実施	参加者：480名
6月～2月	各地区防災計画の作成に係る検討会等	地区防災計画の策定に向けて、各自主防災組織においてワークショップ等を開催 アドバイス・指導員として防災専門員も同席 指導員：高山市民防災研究会 岩茸 伸一 氏	
12月10日	第2回防災対応委員会	清見地区防災計画(案)について確認・検討	参加者：26名
3月25日	清見地区防災計画書の完成・配布	清見地区防災計画書を全戸に配布(740戸)	

令和2年度 清見町まちづくり協議会 収支決算書（モデル的事業）
清見地区防災対応促進事業

【収入】

単位：円

区分	当初予算額	補正額	変更後予算額	決算額	差引額	内 訳
市補助金	1,560,000	0	0	1,560,000	0	協働のまちづくり支援金（モデル的事業）
自主財源	30,000	0	0	213,105	183,105	
合 計	1,590,000	0	0	1,773,105	183,105	

【支出】

単位：円

事業・科目	当 初		補正額		変更後		決算額		差引額	
	予算額	支援金充当額		支援金充当額	予算額	支援金充当額		支援金充当額		支援金充当額
事業費										
報償費	87,000	87,000	0	0	0	0	62,000	62,000	△25,000	△25,000
旅費	30,000	30,000	0	0	0	0	26,460	26,460	△3,540	△3,540
需用費	505,000	475,000	0	0	0	0	654,261	441,156	149,261	△33,844
役務費	0	0	0	0	0	0	4,180	4,180	4,180	4,180
委託料	0	0	0	0	0	0	13,454	13,454	13,454	13,454
使用料及び賃借料	100,000	100,000	0	0	0	0	19,450	19,450	△80,550	△80,550
備品購入費	868,000	868,000	0	0	0	0	993,300	993,300	125,300	125,300
合 計	1,590,000	1,560,000	0	0	0	0	1,773,105	1,560,000	183,105	0

令和2年度 清見町まちづくり協議会 支出内訳書（モデル的事業）

単位：円

事業・科目	決算額	内 訳	
		支援金充当額	
運営費			
報償費	62,000	62,000	
謝礼	62,000	62,000	講師謝礼
旅費	26,460	26,460	
旅費	26,460	26,460	旅費・宿泊費
需用費	654,261	441,156	
消耗品費	0	0	
食糧費	12,106	12,106	会議用飲み物、講師食事代
印刷製本費	642,155	429,050	地区防災計画・防災チラシ印刷製本
役務費	4,180	4,180	
手数料	4,180	4,180	振込手数料
委託料	13,454	13,454	
委託料	13,454	13,454	防災チラシ配布委託
使用料及び賃借料	19,450	19,450	
使用料	19,450	19,450	電波使用料（無線用）
賃借料	0	0	
備品購入費	993,300	993,300	
備品購入費	993,300	993,300	デジタル簡易無線機
合 計	1,773,105	1,560,000	